



八王子福祉園だより

No.312

2021. 1. 17 発行

1月号

新年のご挨拶

東京都八王子福祉園長 矢崎 善朗

明けまして、おめでとうございます。

昨年は、1月から新型コロナウイルス感染症の拡大という前代未聞の危機が世界中を覆い尽くしました。都内の感染者数も、その数字が落ち着くことはなく、増加している状況が今なお続いています。

八王子福祉園においても昨年12月に職員が新型コロナウイルスに感染し、皆様にご心配、ご迷惑をおかけいたしました。大変申し訳ございませんでした。このことを一つの教訓として、引き続き感染予防策の徹底に努めてまいります。

利用者様の生活においても、いわゆるコロナ禍の影響は大きく、昨年は盆踊り大会、福祉園祭、バスハイクなど、利用者様が楽しみにしておられる行事を、感染予防の観点からすべて中止させていただきました。また、御家族などとの面会や外出も制限させていただくこととなりました。

まだ新型コロナウイルス感染症終息の時期は見えてきていません。我々が最大限できることを考え、より良いサービス提供に努め、この難局を乗り切っていきたいと思っております。今後とも家族の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も、八王子福祉園では「一人ひとりの笑顔を大切に」という運営理念を掲げ、利用者本位で質の高いサービスを提供すること、地域の多様な主体と連携して、地域福祉の向上に貢献することなどを運営方針とし、利用者様の高齢・虚弱化や強度行動障害への対応などに引き続き取り組んでいくとともに、障害者施策に係わる新たな動きを的確にとらえて、さらなるサービス向上に努めてまいります。

八王子福祉園が利用者の皆様、ご家族の皆様、そして地域の皆様にとってより良い施設となるよう、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。引き続き、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

四つ葉会会長 内藤 治男



あけましておめでとうございます。

昨年からコロナ禍により、社会全体が翻弄されています。

家族連絡会や会の活動も制約を受けざるを得ませんでした。

その中で10月に東京都から、八王子福祉園が今後も都立施設として存続すること、そして施設の建替えに向けていよいよ動き出すことが示され、将来に希望の持てるできごともありました。

保護者会としても都と園に対して出来るだけ協力をしていきたいと思っております。

一方で、保護者と保護者会の高齢化が進行しています。本年も皆様のご協力を得て、より充実した活動を行っていきたくは思っていますが、これからは、昨年も提案させていただいた身の丈に合った活動の検討や会を維持していくために若い人材を発掘することも必要かと思っています。

現在はまだ、新型コロナウイルス感染症患者数が増加していますが、早くコロナが終息し、平和な生活が営まれ、利用者がより幸せになることを願っています。



福祉園の
写真
あれこれ☆



各棟紹介

4棟より

～クリスマス会を開催しました～

今回は、午前中はプロジェクターを使った上映会、午後からはエレクトーン演奏会を開催しました。演奏会では、職員が利用者様一人ひとりの好きな曲を弾き、みなさんで口ずさんだり体を揺らしたり音楽を楽しみました。最後にサンタさんからのプレゼントをもらい、ケーキを食べ、一日を通して楽しみました。



9棟より

～利用者様忘年会&クリスマス会を開催🎅～

例年のご家族様も参加していただき行ってきましたが…今年はコロナ禍のため、利用者様と職員で行いました。来年はまたご家族の皆様にも参加していただき開催出来ればと願うばかりです。

今年も皆でお寿司を食べて、デザートにケーキ！その後、お待ちかねのサンタさんの登場。それぞれプレゼントを受け取りニコニコ笑顔の1日でした。



B eより

～何をする？何ができる？の日々～

不要不急の・・・感染拡大防止・・・など、コロナ禍に伴う生活制限が続く中、「今月は（外出の代わりに）何をする？」「今月は（3密を意識して）何ができる？」など、そういった話し合いが絶えません。

写真は11月の1コマ。厚生棟でソーシャルディスタンス映画鑑賞会を開きました。スクリーンを観ながらお菓子とジュースをいただき、みなさん笑顔で過ごされました。



東京都社会福祉事業団

東京都八王子福祉園

〒192-0153 東京都八王子市西寺方町 76

TEL 042 (651) 4111 FAX 042 (651) 2052

災害用伝言ダイヤル 171「2」042-651-4111 ホームページ <https://www.jigyodan.org/hachioji/>

